

会議名称	第180回評議員会（平成27年度第2回）	
日時	平成27年8月29日（土）17:00～18:00	
場所	ホテルシティプラザ北上 3階瑞雲の間	
出席者	別添出席者名簿のとおり（36名）	
議 題	報告事項	1 第47回岩手県立病院医学会総会について
	協議事項	1 第48回岩手県立病院医学会総会について 2 第49回岩手県立病院医学会総会について 3 平成27年度春季学術集会について 4 平成27年度診療科別分科会の開催状況について 5 会則の一部改正について
	その他	1 日本医療機能評価機構『地域フォーラム』について 2 役員改選について 3 その他

議 事 要 旨	<p>【会長挨拶】 お忙しい中お集まりいただき、感謝申し上げます。今年度の第47回医学会総会は中部病院が担当し遠藤中部病院長に総会長を務めていただく。一般演題発表数は83題である。本日は来年度、再来年度の医学会総会について決めていきたい。再来年度の第49回医学会総会は総合学会を行う年となっている。その他では、日本医療機能評価機構の医療安全の『地域フォーラム』の開催について協議していきたい。この『地域フォーラム』の開催については機構からは是非、岩手県で開催してほしいという要望があったため医学会が中心となって開催していきたいと考えている。</p> <p>また、現在の体制で医学会を運営して2年が経過した。本日は役員改選も行われる。円滑な会の運営にご協力いただきたい。</p>
	<p>【報告事項】 1 第47回岩手県立病院医学会総会について 遠藤総会長、事務局より資料に沿って概要を説明。</p>
	<p>【協議事項】 1 第48回岩手県立病院医学会総会について 伊藤会長、坂本次期総会長より説明。開催場所については人事異動の絡みもあり担当病院が決定するまでに時間がかかった。学会委員会では承認を得ているが、二戸病院の担当としたい。開催日は8月末を予定していたが、岩手県医師会の野球大会と重なることから2週間ずらし9月10日、11日の開催としたい。内容については例年通りを考えているが、役員の皆さまからご提案があれば是非アドバイスをいただきたい。 ⇒承認。</p> <p>2 第49回岩手県立病院医学会総会について 伊藤会長より説明。来年度に総合学会の開催を予定していたが、日本病院学会を中央病院が担当して行うということで一年先延ばしとして再来年度（平成29年度）に総合学会を行うこととしたい。学会長を中央病院長 望月先生にお願いしたいと考えている。開催日は平成29年9月2日（土）を予定している。 ⇒（中央病院長 望月先生より）会場はマリオス、アイーナ、ニューウイング（後夜祭）。2年後の開催となる。来年は当院が担当する日本病院学会もある。ご協力を宜しくお願いしたい。 ⇒承認。</p> <p>3 平成27年度春季学術集会について 伊藤会長より説明。開催日は平成28年1月30日（土）と決まっているが、例年研修医の参加が少ない状況である。今年度も午前中に研修医セミナー、午後に春季学術集会を行う予定</p>

会議名称	第180回評議員会（平成27年度第2回）
日時	平成27年8月29日（土）17:00～18:00
場所	ホテルシティプラザ北上 3階瑞雲の間

でいるが、どうしても間の時間が空いてしまい昼食を理由に帰ってしまう研修医が多い。詳細は決まっていないが、研修医セミナー開始時間を少し遅くし、ランチョンセミナーを行い会場で昼食をとってもらい、そのまま春季学術集会を行うように考えている。医師連よりランチョンセミナーの弁当代については負担していただけるという回答も得ている。研修医セミナー講師には昨年度お越しいただき評判がとても良かった西伊豆健育会病院長 仲田先生に昨年度に引き続きお願いしたいと考えている。

なお、会終了後の懇親会も例年よりも早い開始時間として行う予定である。

もう一人の講師についてはアポイントを取っていない状況であるため早急にアポイントをとって決定する予定である。配布している資料の内容から変更点が多くなることから、役員の皆さまからアイデアがあれば声を掛けていただきたい。

⇒承認。

4 平成27年度診療科別分科会の開催状況について

事務局より資料に沿って説明。

⇒今年は開催回数が少ないようなので、たくさんの開催にご協力いただきたい。特に沿岸の病院の先生方には講師を招く際に遠いということで開催が難しいことが多いが、より多くの開催に向けてご協力いただきたい。

5 会則の一部改正について

事務局より資料に沿って説明。第1回の評議員会にて役員の任期を65歳までとしてはどうかということを受けて、会則の一部改正（案）として第9条に『役員の任期は満65歳を迎えた日以降の最初の3月31日までとする』を追加したものである。

⇒理事の制度ができ、65歳以降も勤務することが可能な状況であり分科会代表世話人をそのまま務めていただいている方がいる。65歳を任期として若手の医師へ代表世話人を任せるという意味がある。

⇒承認。8/30の医学会総会においても承認を得る。

【編集委員会より】

（相馬編集委員長より）専門医制度が関係しているせいなのか、医学会雑誌への投稿数が増えている。しかし、投稿される論文は上級医・指導医の先生が目を通していないと思われる論文が多く、査読員による修正・訂正がかなり多くなっている。お忙しいとは思いますが、上級医・指導医の先生がチェックしてから投稿していただくと助かるので、ご協力をお願いしたい。

【その他】

1 日本医療機能評価機構『地域フォーラム』について

伊藤会長より説明。日本医療機能評価機構の認定病院患者安全推進協議会というところがあり、認定された病院が推進協議会に加盟すれば会員になるもので、毎年全国で年に2～3回の地域フォーラムを行っている。今年、中部病院で開催された医療安全分科会の講師の方から中部病院長 遠藤先生へ岩手で開催してほしいということで声を掛けられたのをきっかけに、中部病院ではなく医学会として開催したいと考えている（医療局の医療安全委員会での開催も検討したが費用の部分で支障があるため医療局としての開催は難しいとのことであった。）。費用は機構との折半となり、東北での開催は福島県で開催されたのみである。岩手県立病院は17の病院が機能評価を受けており活動が活発であること、医学会HPにて分科会の開催実績を掲載しているが医療安全分科会の開催が頻繁であることも今回声を掛けられた要因である。医学会と医療局の共催としての開催を考えている。そうすることで、県立病院職員の参加も可能となる。

会議名称	第180回評議員会（平成27年度第2回）
日時	平成27年8月29日（土）17:00～18:00
場所	ホテルシティプラザ北上 3階瑞雲の間

フォーラムには全国から推進協議会に加盟している会員も参加する。機構からは300人程度の会場の用意を依頼されている。講演・講師・プログラムについては機構が考えるということであった。学会委員会では承認を得たが、いかがか。

⇒中央病院にも同様の書類が届いている。中央病院が担当するものと認識していたが団体でやるということによいか。

⇒当初は中部病院に依頼があったものであるが、300人規模の会場となると中部病院での開催は難しいため中央病院の大ホールであれば可能かということで中央病院が挙げたもの。その後医療局の医療安全委員会に話しをしたところ、全体（医学会、医療局の共催）として開催してはどうかということになった。

⇒医師というよりも医療スタッフのフォーラムではないか。県立病院中心となってやることにはなるが、県立病院以外の医療スタッフにも参加をしていただきたい。

⇒北海道では全国自治体病院協議会北海道支部、九州では医師会と共催してフォーラムを開催し共催相手の加盟施設も参加可能というやり方をしている。

⇒承認。フォーラムの希望テーマがあれば声を掛けていただきたい。

2 役位の改選について

選挙管理委員：遠藤総会長（中部病院院長）

投票権を有する評議員15名が投票。

<開票結果>

会長／大船渡病院 伊藤 達朗院長、 副会長／中央病院 野崎 英二副院長

→8/30の医学会総会にて承認を得る。